

## 2013年度第9回「若手研究者支援プログラム」のお知らせ

奈良女子大学古代学学術研究センターは、第9回「若手研究者支援プログラム」を、8月24日より26日までの3日間、奈良県立万葉文化館との共催で開催させていただきます。

今年は、「注釈と受容」というテーマで、具体的には中国唐代伝奇小説『遊仙窟』を中心に取上げます。『遊仙窟』は、奈良時代に日本に伝来しましたが、中国では早くに散逸し、長く日本にのみ伝えられてきました。近代に至って、魯迅がその文学史的意義を説くに及び中国でも再評価されるようになった作品です。

第1日目には、中国より南京大学文學院域外漢籍研究所の金程宇氏をお招きし、中国における『遊仙窟』研究について、最新の知見を交えた御講演をしていただきます。

第2日目のシンポジウムは、『遊仙窟』の中国及び日本における享受の歴史をひもときながら、各時代の日本語・日本文学に及ぼした影響とそれらを研究する上での問題点を明らかにしようという企画です。『遊仙窟』というユニークな文献をめぐって、各分野各時代の研究者が一同に会し討論することで、比較文学研究全体の進展に資することができる幸いです。

第3日目は、若手研究者による比較文学研究の研究発表会です。時代もジャンルも様々ですが、午後の部の発表は、いずれも『遊仙窟』に関わる内容です。

本プログラムは、主に語学・文学分野の若手研究者の研究支援を目的としていますが、広く専門の研究者或いは一般の方々の御参加も歓迎しております。年齢やキャリア、専門分野などを問わず、多数の方々がご参加くださることを期待しております。

なお、大学および研究機関等で御指導に当たられている先生方におかれましては、ぜひ大学院生・研究生諸氏にお知らせいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

奈良女子大学古代学学術研究センター

若手研究者支援事業担当 奥村 和美

第9回「若手研究者支援プログラム」

注釈と受容—『遊仙窟』を中心として—

第1部 日中比較文学研究フォーラム

公開講演会

8月24日(土) 14時～16時 (於 奈良県立万葉文化館 受付13時～) (無料)

中国に於ける『遊仙窟』研究の回顧と展望

講師 南京大学文学院域外漢籍研究所 金 程宇

※講演は日本語でおこなわれます

館内展示の観覧には別途入館料が必要です

シンポジウム 『遊仙窟』の注釈と受容 (無料)

8月25日(日) 10時～17時 (於 奈良女子大学 北棟202教室)

中国文学—遊仙窟注—	花園大学	衣川 賢次
国語学—訓点語—	奈良女子大学	尾山 慎
上代文学—萬葉集—	奈良女子大学	奥村 和美
中古文学—源氏物語—	京都女子大学	新聞 一美
中世文学—太平記—	南山大学	森田 貴之
近世・近代文学—幸田露伴—	神戸松蔭女子学院大学	青木 稔弥
コメンテーター	南京大学文学院域外漢籍研究所	金 程宇
コーディネーター	奈良女子大学	奥村 和美

\*終了後、懇親会。専任教職員等4,000円 学生3,000円

第2部

若手比較文学研究発表会 若手研究者による比較文学研究の発表 (無料)

8月26日(月) 10時～16時 (於 奈良女子大学 北棟202教室)

<午前>

(発表者変更)

『遊仙窟』口語語彙と和訓についての考察—名詞の接辞及び重複を中心に—

立命館大学講師 張 黎

和語「けぶり」の表現について—漢詩文の「煙」との関わりに着目して—

梅花女子大学非常勤講師 王 秀梅

<午後>

酒呑童子説話の成立について—大陸要素の取り入れを中心に—

京都大学大学院生 白 溪

源氏物語古注釈における遊仙窟

京都大学大学院生 梅田 千佳

近世期における『遊仙窟』の利用—『南総里見八犬伝』を中心に—

奈良女子大学タンパク質考古学創成事業本部研究支援推進員 的場 美帆

## 申込方法

### 〈一般参加の場合〉

申込み手続き不要

### 〈研究者として参加の場合〉

☆大学院生以上の研究者を対象としています。

以下のフォーマットを御使用の上、下記宛先までメール・ファクシミリ・郵送のいずれかで、8月17日(土)までにお申込みください。郵送の場合は17日必着でお願いいたします。メールの場合は、標題に「若手研究者支援プログラム参加申込」と御記入ください。

申込宛先

〒630-8506 奈良市北魚屋東町

奈良女子大学コラボレーションセンター205号室

奈良女子大学古代学学術研究センター

FAX 0742-20-3779 (平日10:00~17:00)

E-mail kodaigaku@cc.nara-wu.ac.jp

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※  
2013年第9回「若手研究者支援プログラム」参加申込書

氏名(ふりがな)

所属大学/機関名

所属学部/部署名

学年/役職

郵便番号

住所

電話・FAX番号

メールアドレス

参加日程(○印を記入してください) 24日( )

25日( ) 25日懇親会( )

26日( )

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※  
以上